

JOYO BANK NEWS LETTER

2021年3月11日

東日本大震災から10年を迎えて

本日で東日本大震災から10年を迎えました。改めてこの震災でお亡くなりになった方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。

震災から10年が経過し、津波で被災した沿岸部の社会資本整備といった復興事業も進み、ややもすれば日常生活において震災の記憶が薄れがちになります。しかしながら、原発問題に起因する農産物や水産加工物への風評被害といった地域経済の課題を踏まえれば、復興は未だ途上といえます。さらに本年2月13日には、東日本大震災の余震とみられる震度6強を記録した福島県沖地震が発生し、大きな被害をもたらしたことは記憶に新しいところです。

私たち常陽銀行グループは、東日本大震災から10年の節目を迎えるにあたり、被災地の地域金融機関としての経験を活かしながら、これまで力を注いできた「震災に備えたリスク対応」と「持続的な地域社会づくり（SDGs）」にフォーカスした各種の取り組みを展開してまいります。加えて、まだなお復興の途上にある地域のお客さまの気持ちに寄り添いながら、この日の記憶を風化させることなく、新たな価値の創造を通じて地域社会の持続的な成長へ貢献してまいります。

株式会社常陽銀行

取締役頭取 **笹島 律夫**



常陽銀行

MEBUKI
めぶきフィナンシャルグループ

常陽銀行

〒310-0021 茨城県水戸市南町2-5-5

Tel. 029-231-2151 (代表) www.joyobank.co.jp